



横井 秀俊



梶原 優介

生産技術基盤を拡充し、成形加工の未来をリードする

「“超”を極める射出成形」特別研究会

RC-27

代表幹事

横井秀俊（東京大学 名誉教授）

梶原優介（東京大学 生産技術研究所 准教授）

幹事

龍野道宏（東京大学 生産技術研究所 特任講師）

連絡先

梶原優介

Tel : 03-5452-6465

Fax : 03-5452-6781

e-mail : kajihara@iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

今日、射出成形技術はプラスチックの汎用成形加工法として確固たる地位を築き、さらに高度化がはかられている。一方で、ものづくりを基盤に発展してきた我が国において、多くの国内企業がすでに生産拠点を海外へ移転させ、製造業の空洞化が後戻りできない状況になっている。こうした中で、プラスチック成形加工においても、日本の将来を支える高付加価値化、高機能化成形品と、それらを支える新たな成形加工技術の確立が急務となっている。

本研究会では、第I期U'00 & U'01から第X期U'18 & U'19プロジェクトまでに開発された新規計測技術群に基づき、多種多様な成形不良現象や超高速の射出成形現象について多面的な実験解析を行い、高機能・高付加価値を新規に創成し得る成形品の実現に向けて、以下の9つの研究テーマを中心に重点的に取り組むこととする。

すなわち、①ホットランナー金型における各種成形不良現象の可視化解析、②転写・接合過程の可視化解析、③金属樹脂成形接合における金属表面処理条件および成形条件の最適化、④成形接合における接合メカニズムの解明、⑤成形接合における信頼性評価法の開発と解析、⑥ガスによる成形不良現象の解析、⑦可視化加熱シリンダによる解繊・繊維折損現象等の可視化解析、⑧型内加飾成形など各種成形加工における成形不良現象の可視化実験解析、⑨射出樹脂の各種特性評価技術の開発、以上である。これら9つを柱に、新規に開発された可視化・計測ツールを最大限に活用し、プロジェクトを実施する。

参加費：賛助員の場合（賛助会費1口10万円）：各年度の参加費150万円

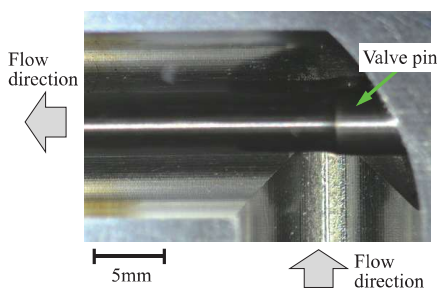
非賛助員の場合：各年度の参加費160万円

* 研究員派遣、金型製作等をご協力いただける場合は参加費減額

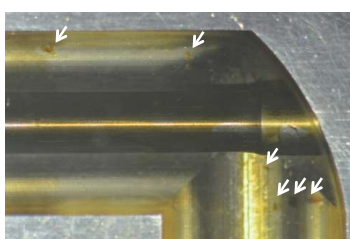
定員：25社まで

設置期間：2020年4月～2022年3月（第XI期：U'20&U'21プロジェクト）

運営方法：定例研究会を年3回開催予定

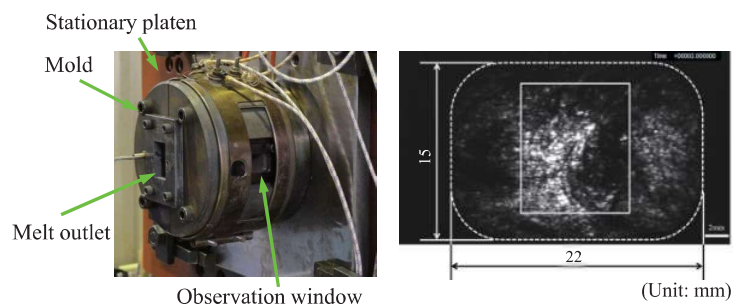


1) Start of remaining process

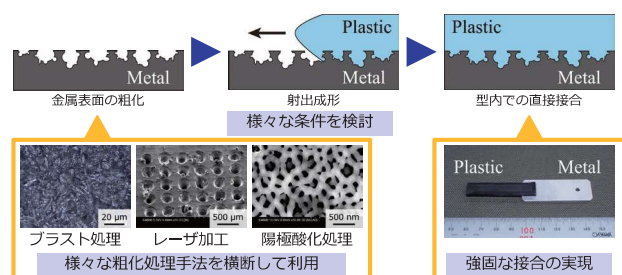


2) Observation of black spots in the melt

ホットランナーマニホールド内
樹脂滞留現象の直接可視化



ノズル射出樹脂内の長繊維解繊・分散性評価



金属と樹脂の直接接合技術：成形接合

特別研究会申込方法

下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

連絡先：一般財団法人 生産技術研究奨励会 特別研究会係
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内Dw405
TEL：03(5452)6095
e-mail：renhisho@iis.u-tokyo.ac.jp



●HPアドレス：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_2020.html

●特別研究会会員規則：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_gazou/rc2020/RC-kaiin-ki.pdf

2020年度 特別研究会申込書

特別研究会規則に同意の上、お申し込みください。

申込日：_____年____月____日

いずれかに○をつけてください。

[] 新規

[] 継続（継続参加の場合も、年度毎に申込書をご提出ください。）

(1) 特別研究会No. : RC-

(2) 貴社名 :

(3) 参加者（参加者複数の場合は、代表者をご記入いただき、その他の方は別紙でご提出ください。）

（フリガナ）

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■Fax :

■E-mailアドレス :

(4) 事務担当連絡先（上記(3)と同一の場合、ご記入の必要はありません。）

（フリガナ）

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■Fax :

■E-mailアドレス :

賛助員について

いずれかに○をつけてください。2と3については口数をご記入ください。

1. 既に賛助員である。

2. 既に賛助員であるが、増口する。

(1口につき年会費10万円)

3. 賛助員未入会につき、新規申込みをする。

(1口につき年会費10万円)

4. 賛助員申込みをしない。

ご不明の場合には、上記までお問い合わせください。

賛助員の詳細については、<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/memberhp.html>をご覧ください。